

社会貢献教育 ファシリテーター研修



日本ファンドレイジング協会

年 月 日

ファンドレイザーの育成

×

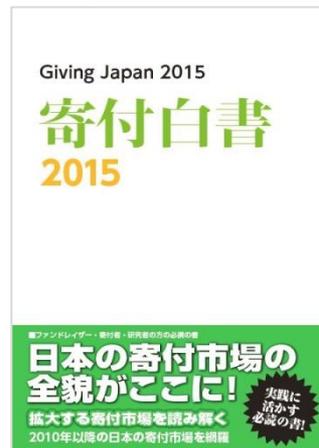
寄付市場の拡大



ファンドレイジン
グ・日本

1,202名参加

認定ファンドレイザー
資格制度、創設

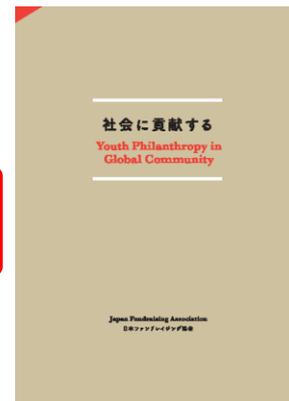


寄付白書
創刊

「寄付の教室」全国の学校で開催



社会に貢献する
創刊

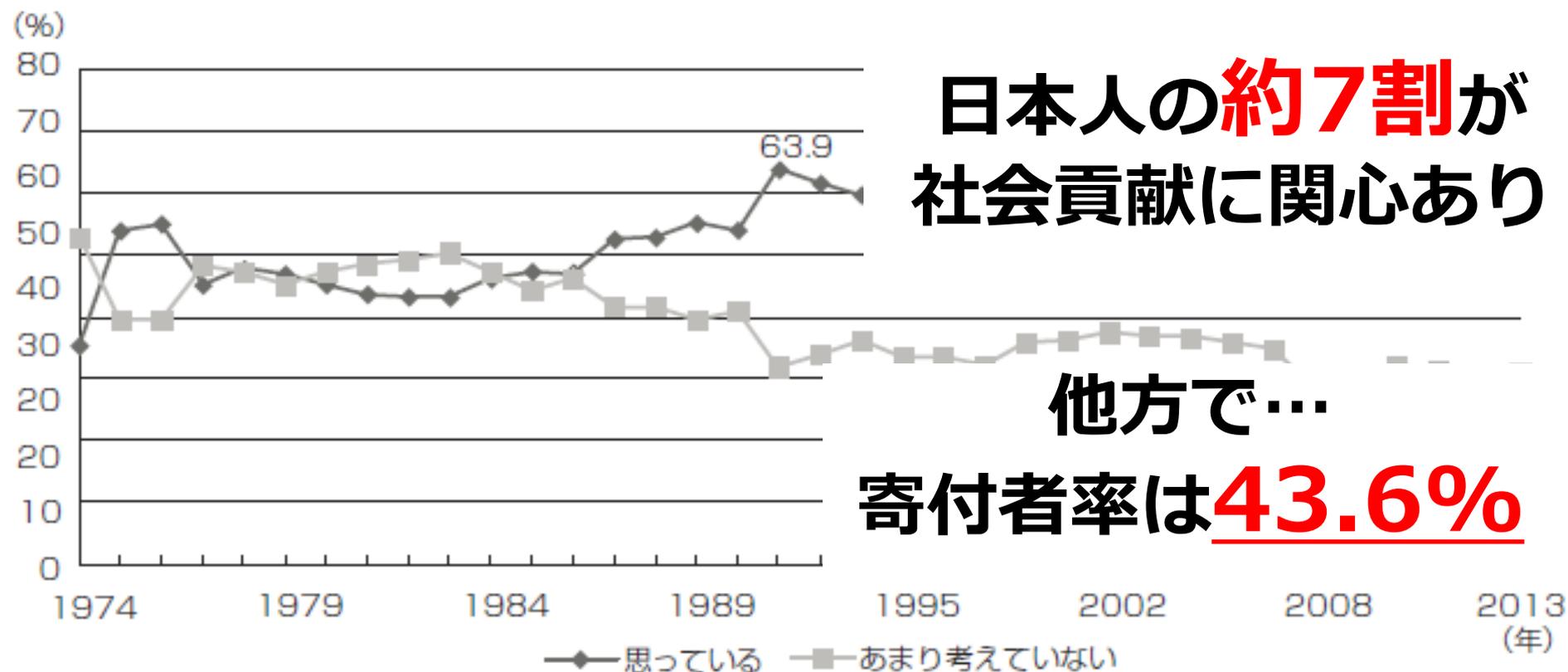


特定寄付信託制度創設、
ファンドレイジング行動基準制定
休眠口座活用国民会議発足等

有資格者920名、必修研修受講者2,100名

1.なぜ社会貢献への理解が進まないのか？

図1-1 社会への貢献意識



注：1994年、1999年、2001年、2003年は、調査が行われていないためデータがない

出所：内閣府（2003）をもとに筆者作成

図1-9 性・年代別 寄付者率

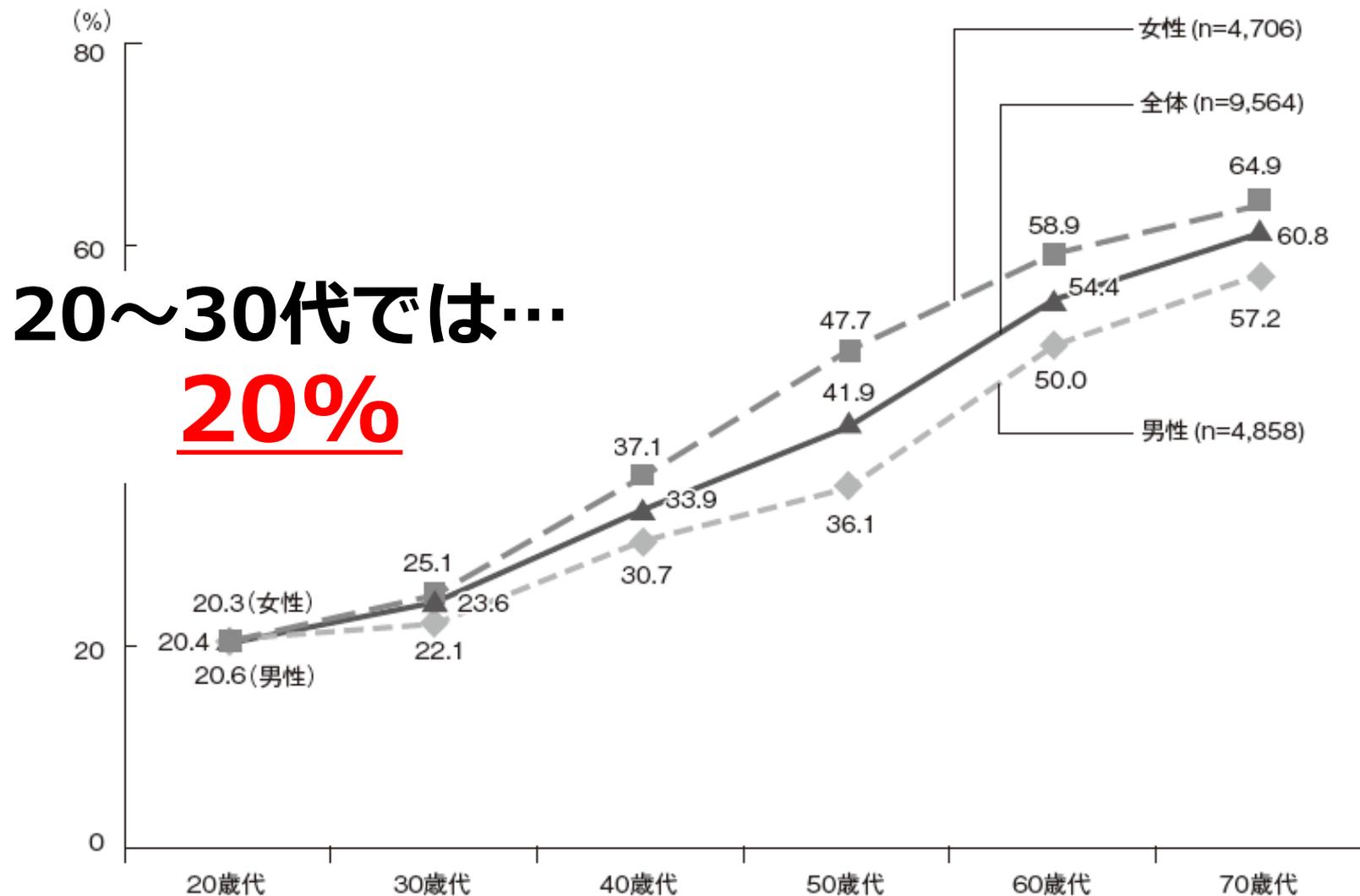
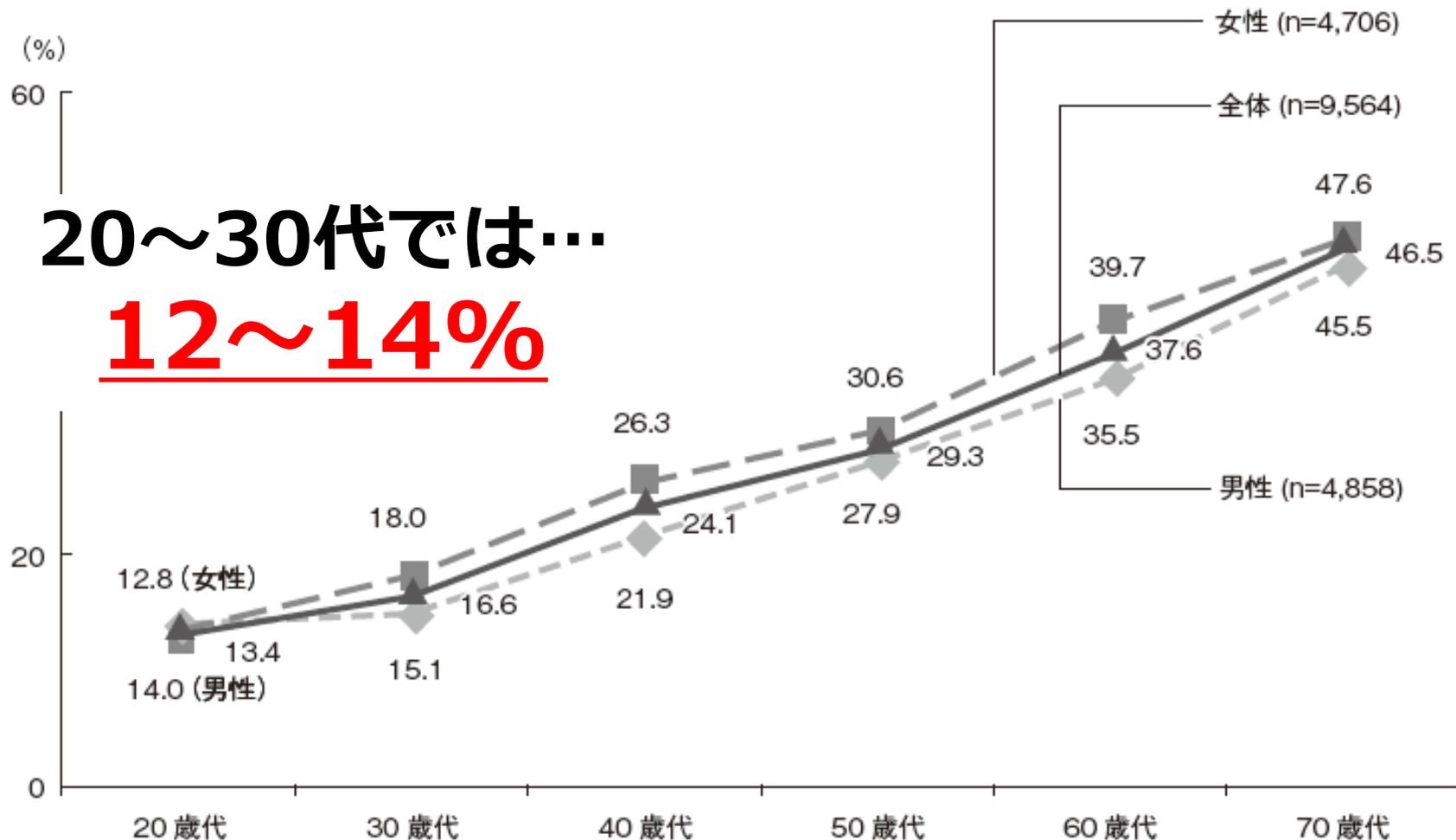


図2-7 性・年代別 ボランティア活動者率



学校教育の中で寄付・ボランティア経験があると、 大人になってから寄付・ボランティアを行う割合 が…約1割増える

図4-32 学校教育における寄付・ボランティア経験と寄付・ボランティア行動の関係

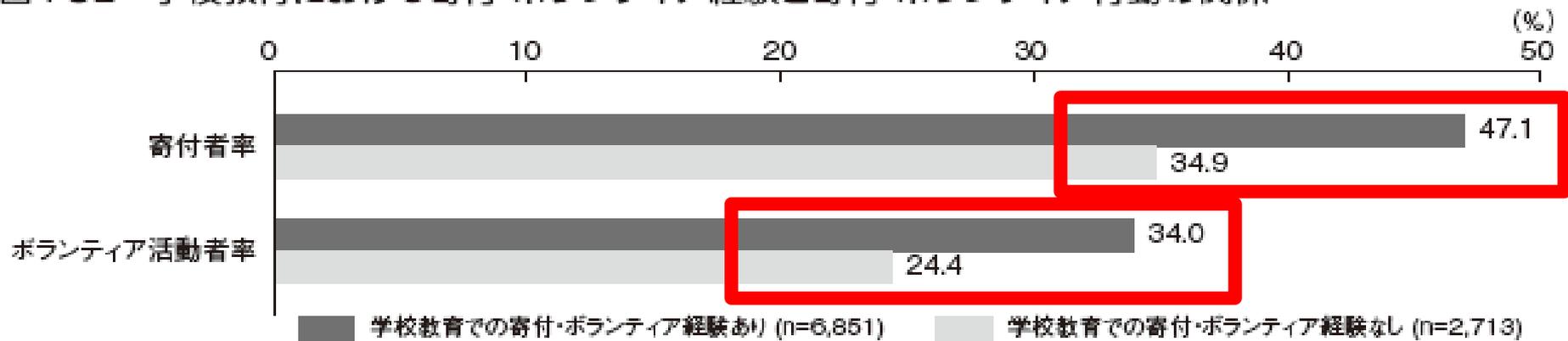


表4-6 学校教育の中での社会貢献の経験
(複数回答)

	小学校 (n=9,564)	中学校 (n=9,564)	高等学校 (n=9,564)
ベルマーク集め	55.2%	23.9%	9.5%
赤い羽根共同募金	52.6%	46.1%	35.8%
ユニセフ募金	10.8%	8.4%	8.8%
ペットボトルキャップ集め	5.4%	4.0%	4.2%
ブルタブ集め	5.9%	3.4%	3.1%
授業で寄付を学んだ	4.7%	3.9%	3.6%
知らない	0.1%	0.3%	0.6%

小学校

4.7%

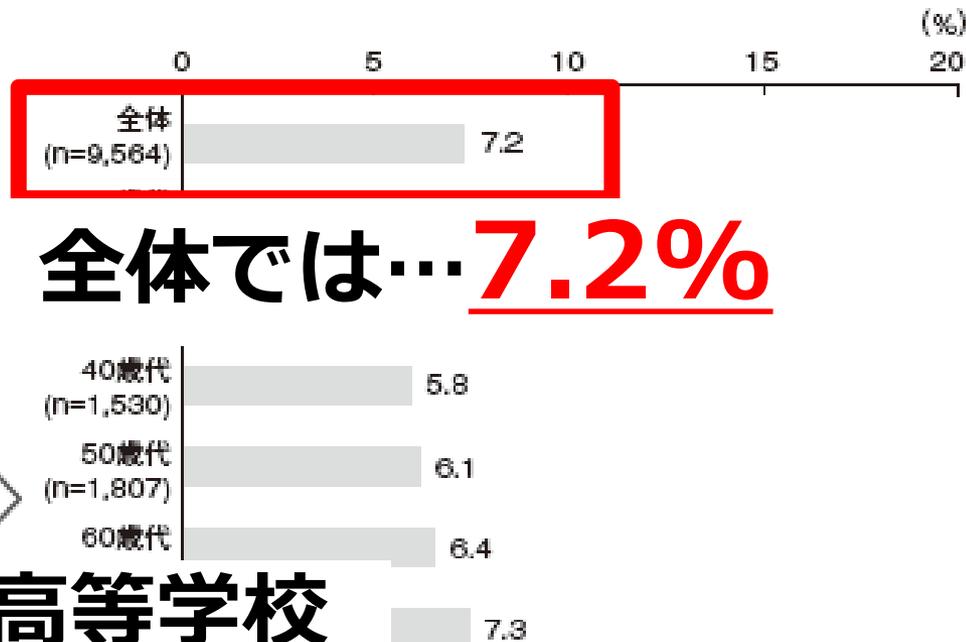
中学校

3.9%

高等学校

3.6%

図4-31 授業で寄付を学んだ人の割合(年代別)



全体では...7.2%

課題1

教育現場に合う
手法がない

課題2

「逆」寄付教育
がなされている

課題3

教員が社会貢
献を知らない

課題4

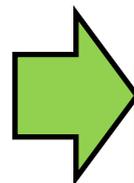
専門的サポート
体制がない

課題5

学習指導要領
上の位置づけ



毎年、100万
人の子どもた
ちが、
「寄付って？」
と
感じたまま大
人になっていく
現状を誰かが
止めないとい
けない。



日本の現状にあった寄付
教育のコンテンツ化

先端・成功事例の集約・
可視化

**指導者養成カリキュラム・
研修の仕組みの構築**

寄付専門家の地域組織
化・他機関連携

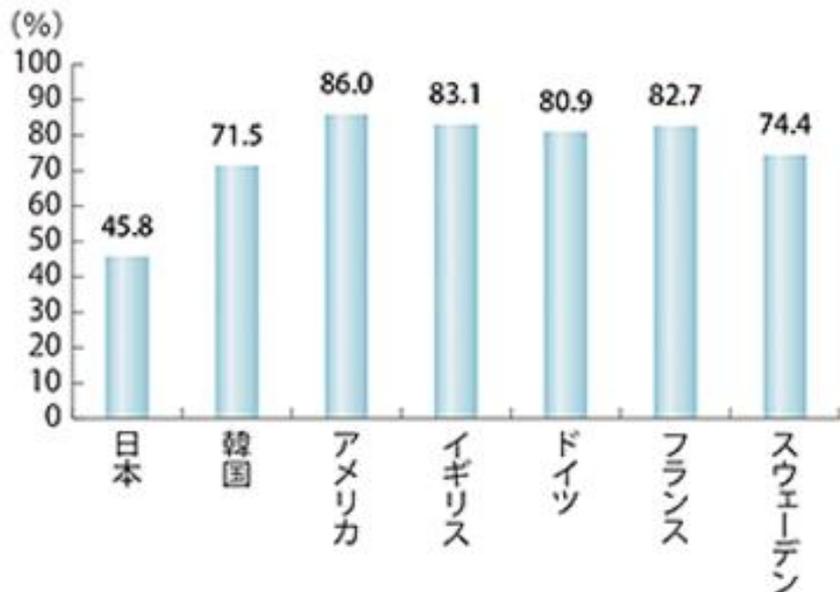
日本の教育政策の変更

2. 社会貢献教育と自己肯定感

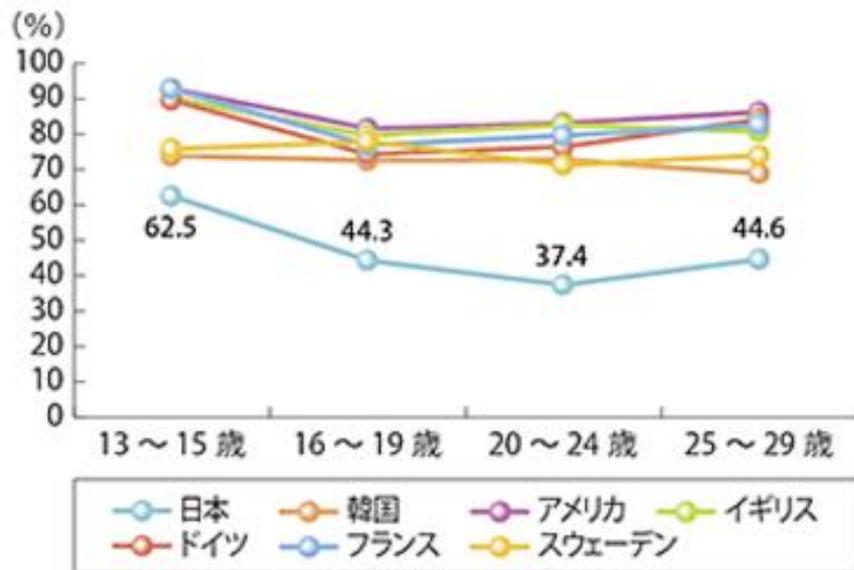
日本の若者は諸外国と比べて、自己を肯定的に捉えている者の割合が低く、自分に誇りを持っている者の割合も低い。日本の若者のうち、自分自身に満足している者の割合は5割弱、特に10代後半から20代前半にかけて、諸外国との差が大きい。

図表2 自分自身に満足している

(1) 全体



(2) 年齢階級別

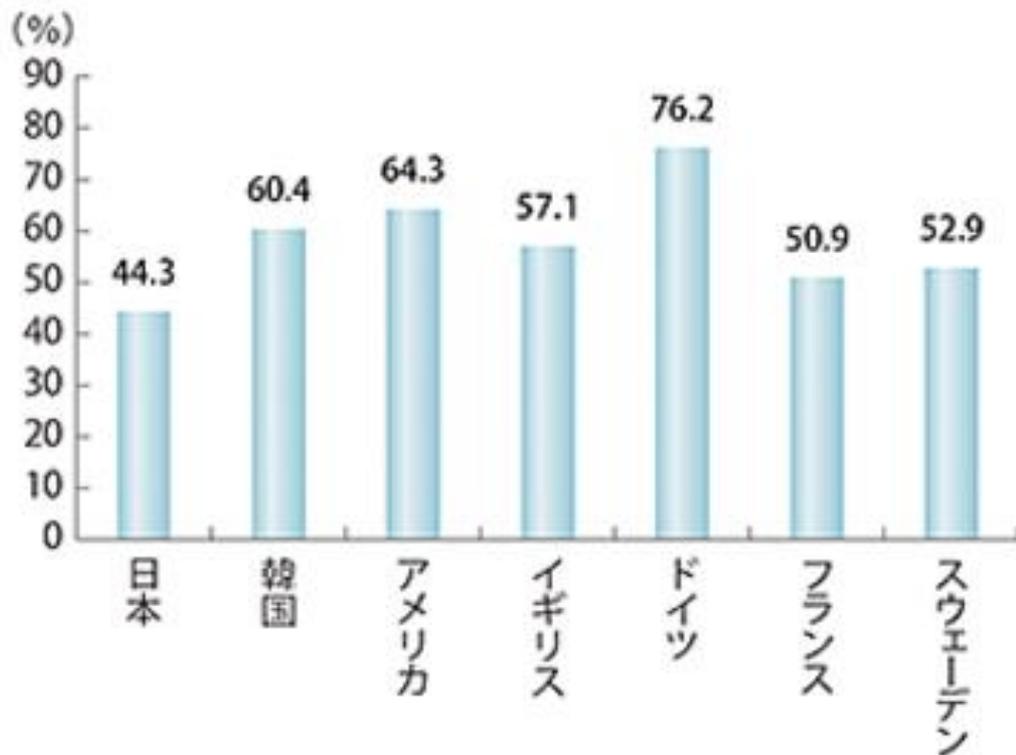


(注) 「次のことがらがあなた自身にどのくらいあてはまりますか。」との問いに対し、「私は、自分自身に満足している」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の合計。

出典：内閣府（2014）「特集 今を生きる若者の意識～国際比較から見えるもの～」『平成26年版子ども若者白書』

(http://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/h26honpen/tokushu_01.html)

図表10 社会の問題に関与したい



社会問題への関与や自身の社会参加について、日本の若者の意識は諸外国と比べて、相対的に低い。「社会をよりよくするため、社会問題に関与したい」と思っている日本の若者の割合は4割強で日本が最も低い。

(注) 「次のような意見について、あなたはどのように考えますか。」との問いに対し、「社会をよりよくするため、私は社会における問題に関与したい」に「そう思う」「どちらかといえば関そう思う」と回答した者の合計。

出典：内閣府（2014）「特集 今を生きる若者の意識～国際比較から見えてくるもの～」『平成26年版子ども若者白書』

(http://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/h26honpen/tokushu_01.html) .

「第3部 有識者の分析

自尊感情とその関連要因の比較：日本の青年は自尊感情が低いのか？」

（北海道大学大学院教育学研究科 准教授 加藤弘通）

…今回の調査で他国の青年との比較で明らかになった日本の青年の自尊感情の特徴とは、長所や主張性といった個人の特性と関連しながらも、他者にとって自分は役立つ存在であるかという有用性と分かち難く結びついたものであるという点で、他国の青年にみられない特徴をもつものであったといえるだろう。…（p.132）

3. 社会貢献教育ファシリテーターとは

社会貢献教育ファシリテーターとは？

社会貢献教育ファシリテーターとは、社会貢献教育に関する様々な教育プログラムを理解し、学校教育現場に社会貢献に関する教育プログラムを提供する案内役です。社会貢献に関する教育プログラムには、寄付に関するものやそれぞれの社会課題に関するものなど多数ありますが、1つの重要な共通点としては、子どもたちが社会の中で誰かや何かに必要とされている存在なんだ、ということが分かることで、自己肯定感を高めることにつながっている点です。

社会貢献教育ファシリテーターはこのことをよく理解した上で子どもたちに社会の中でかけがえのない役割を果たす人生を歩んでもらうために、授業を提供していきます。

1. 社会貢献教育の全体像を把握している
2. 子どもたちに社会貢献教育に関するプログラムを提供できる

社会貢献教育ファシリテーターになるまでの流れ

1. 社会貢献教育ファシリテーター研修の受講（本研修）
2. 「寄付の教室」もしくは「社会に貢献するWS」へのオブザーブ参加
3. 「寄付の教室」もしくは「社会に貢献するWS」へのメインファシリテーターとしての参加
※ここでは、サブファシリテーターに経験者が付きます。
4. 修了証の発行

4. 社会貢献教育の全体像とは

社会貢献教育

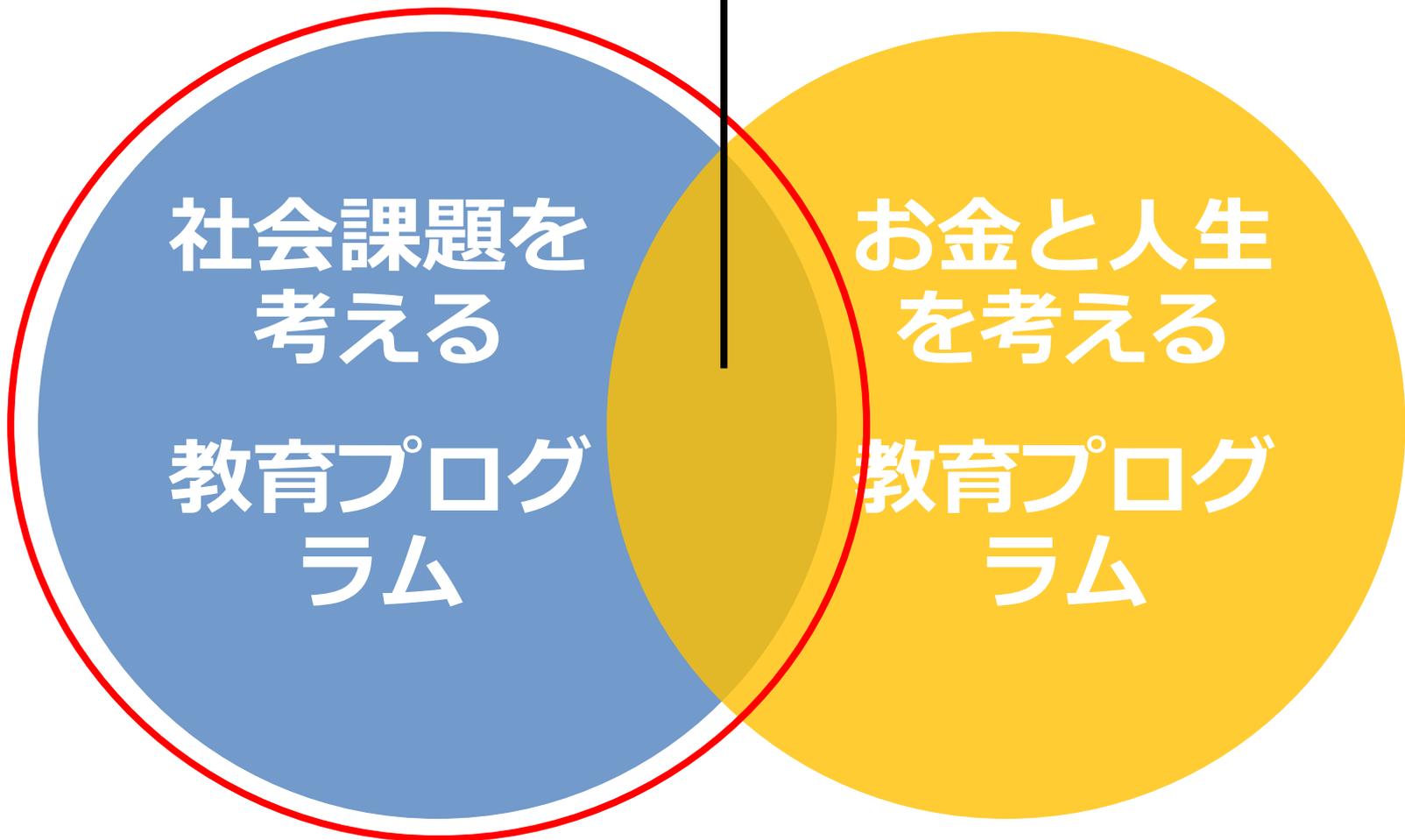
寄付教育プログラム

社会課題を
考える

教育プロ
グラム

お金と人生
を考える

教育プロ
グラム



教員自身の熟練が必要

教員での実施が可能

トレーニングを受けた講師が実施（教員も可）

プログラム提供団体の講師が実施

米国の社会
貢献教育・
寄付教育

協会が他地域で展開する
社会貢献教育

現状の寄付教育
プログラム

プログラム時間は短め

プログラム時間は長め

教員自身の熟練は必要としない

新・貿易ゲーム (改訂版)
経済のグローバル化を考える
The New Trading Game

開発教育協会・神奈川県国際交流協会

If the world were a village of 100 people
ワークショップ版
世界がもし100人の村だったら
第4版

NEA 国際交流協会

パーム油のはなし
「地球にやさしいってなんだろう？」

Q&A
この食材は、ポテトチップス、チョコレート、カップラーメン、アイスクリームなどの原料となっているパーム油を通じて、生産国で起きている問題を学び、その問題の解決策を探る。さらに、私たちの消費生活のつながりを探る。何ができるかを考えることをねらいとしています。
パーム油は、主にインドネシアやパプアニューギニアという国で採られています。日本では主に食品に使われています。また、パーム油は天然の植物性油なのに、日本で「地球にやさしい」というイメージが広がり、消費者の間にも使われています。しかしパーム油は、本当に「地球にやさしい」のでしょうか？
生産国においては、森林に多くの問題が起っています。マレーシアのジャバネサラワック州では、森林の伐採による生物多様性の減少、先住民の生活環境の破壊が深刻になっています。また、パーム油製造には、子どもを働かせる労働者が存在にもたむランシジョン内のあまの生活を強いられています。もちろんこの問題は、パーム油消費を止めることで解決されるような簡単なものではありません。経済的、文化的、構造的な問題が背景に絡み合っています。
私たち自身は何かをすることができません。しかしながら、パーム油消費の削減を和らぐこと、そして私たちの消費生活を振り返ることが、解決の第一歩かもしれません。
この教材が、生産国の人々に希望を届けるために、本当に「地球にやさしい」とはどのようなことか、考えるきっかけになることを目指しています。

Q&A
小学校高学年以上

価格・販売
価格：定価 10 冊
付属：解説書（A5・201頁）
収録：子どもにやさしいパーム油クイズ

**世界から飢餓を
終わらせるための
30の方法**

世界食料と農業基金
WFP (World Food Programme)

はたらく子どもシュミレーション・カードゲームセット

児童労働とは何かを考えることができるカードゲームです。小学生から大学生、社会人まで幅広い方にとって頂ける教材になります。

[レンタルはこちら](#)

[購入はこちら](#)

ストーリー
もし、あなたが1人で生きていけなくてはいけなかったら、食べる物を得るためにどうしますか？働かなくて生きていけない子どもの人生を体験できるカードゲーム。

ゲーム方法
ゲーム参加者は、貧しい国の子どもになります。参加者はそれぞれ好きなカードを1枚引きます。カードには、貧しい子どもが遭遇する色々な出来事が書かれています。参加者は、そのカードに書かれているおりに、次から次へとカードを引いていきます。さて、参加者はどんな人生を送ることになるのか...その結末は！？

もったいない鬼ごっこ
～食べものになって、旅をして、フードロスを学ぼう～

[「もったいない鬼ごっこ」について知りたい](#)

[ワークショップの内容を詳しく知りたい](#)

[「もったいない鬼ごっこ」を実施したい](#)

高校生を中心に、「火を灯す」授業

カトリ場とは、高校でのキャリア学習の機会を提供し、高校生を中心に火を灯すためのNPOカタリ場の取り組みです。
[キャストの方へ](#) [高校生の方へ](#) [運営関係](#) [最新のお知らせ](#) [お問い合わせ](#) [アクセス](#) [リンク](#) [English](#)

はじめての方へ | [プログラム](#) | [実施地域](#) | [授業の導入](#) | [ボランティア](#) | [採用・インターン](#) | [ご寄付](#)

高校生の中に、“火を灯す”授業

キャリア学習プログラム「カタリ場」

キャリア学習プログラム **カタリ場** とは

カタリ場とは、高校生を対象に、学生のボランティアスタッフが中心となって約2時間の授業で高校生と本音で語り合う授業です。
 高校生の心に火を灯し、授業の最後には「今日からできる小さな行動」を宣言してもらいます。

学生の方へ

▶ ボランティアで参加する

高校生に向き合い本音で語り合う授業を実施します。

高校の先生方へ

▶ 授業を導入する

高校生の「進路意識」を高める授業を実施いたします。

応援していただける方へ

▶ 寄付で支援する

カタリ場の運営を支えるご寄付を募集いたします。

MoneyConnection®

ニート予防をめざした金融基礎教育プログラム

[ホーム](#) | [MoneyConnection®とは](#) | [プログラムの紹介](#) | [実施実績](#) | [教材ダウンロード](#)

働くごととお金について考える「稼ぐ」編
高校生を対象とした「金融基礎教育プログラム」です。
ゲーム感覚のワークで、楽しみながらお金の本質がわかります。

あなたの月収は
15万円

全国各地で実施されたMoneyConnection®の授業の様子をお伝えします。
 授業者様のように「MoneyConnection®」が使われているかをご確認ください。

[▶ 授業レポート](#)
[▶ プログラムの紹介](#)

POINT 1 ニート化予防を目的としたオリジナルプログラム

POINT 2 参加しやすいゲーム性を盛り込んだワーク

POINT 3 認定講師、公認実施団体が全国でプログラムを実施

全国どこでも
平成27年度 無償出張授業

[▶ 詳しくはこちら](#)
受付中

[実施実績](#)
[Performance](#)



One Love One Trust

ソニー生命の社会貢献活動

[HOME](#)
[社会貢献活動への取り組み](#)

私たちが考える社会貢献活動

ボランティア有志の会

活動内容

ボランティア・デイ

震災などの被災者への継続支援

東日本大震災の被災地支援

リレー・フォー・ライフ

パラリンアート

障がい者への支援

スペシャルオリンピックス日本への支援活動

アイメイト募金

青少年の育成支援

ライフプランニング授業

「この授業を受けて、私たちが生きてこれた背景にはたくさんの高齢の苦労があったことを痛感しました」～高校三年生男子

そんな声が聞けることがわたしたちの喜びです。

One Love One Trust

ライフプランナーによる「ライフプランニング授業」の実施

当社では、平成17年度より、これから社会へ羽ばたいていく生徒・学生に向けて、ライフプランニングの体験学習を実施しています。夢を持つことの大切さを実感してもらいたいという想いのもと、当社のライフプランナーが講師を務めています。

実施校は全国700校を超えました

平成27年3月末現在で、ライフプランニング授業の実施校は全国で延べ747校になりました。

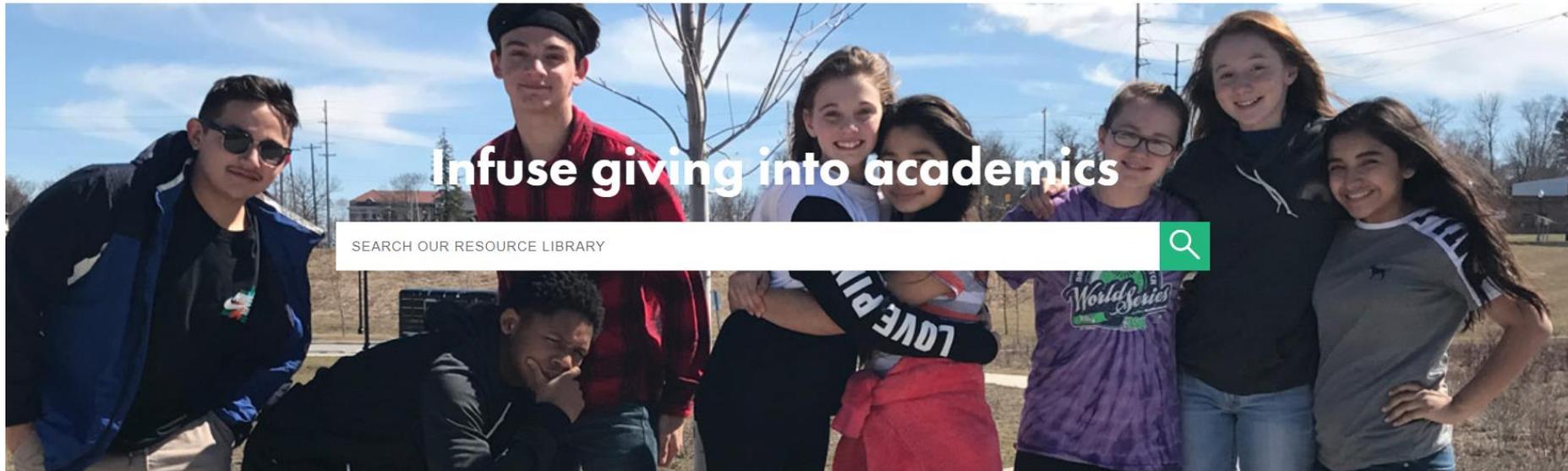
Learning to Give

1,700以上のプログラムが各教科と関連付けられて紹介されている。ビデオ教材から進行案まで紹介。 <http://www.learningtogive.org/teach>



[TEACH](#) [GET STARTED](#) [ABOUT](#) [PARTNERS](#) [SUPPORT US](#)

[SEARCH](#)



Empower Students through Giving

Teaching a Learning to Give lesson isn't an "add on." A variety

National Youth Leadership Council

Service Learning（教科学習とコミュニティへの貢献をつなげる学習手法）の普及を軸に、ユースの社会貢献を推進している。ユースへのプログラム提供から、教員サポート、教材のリソースセンターもある。



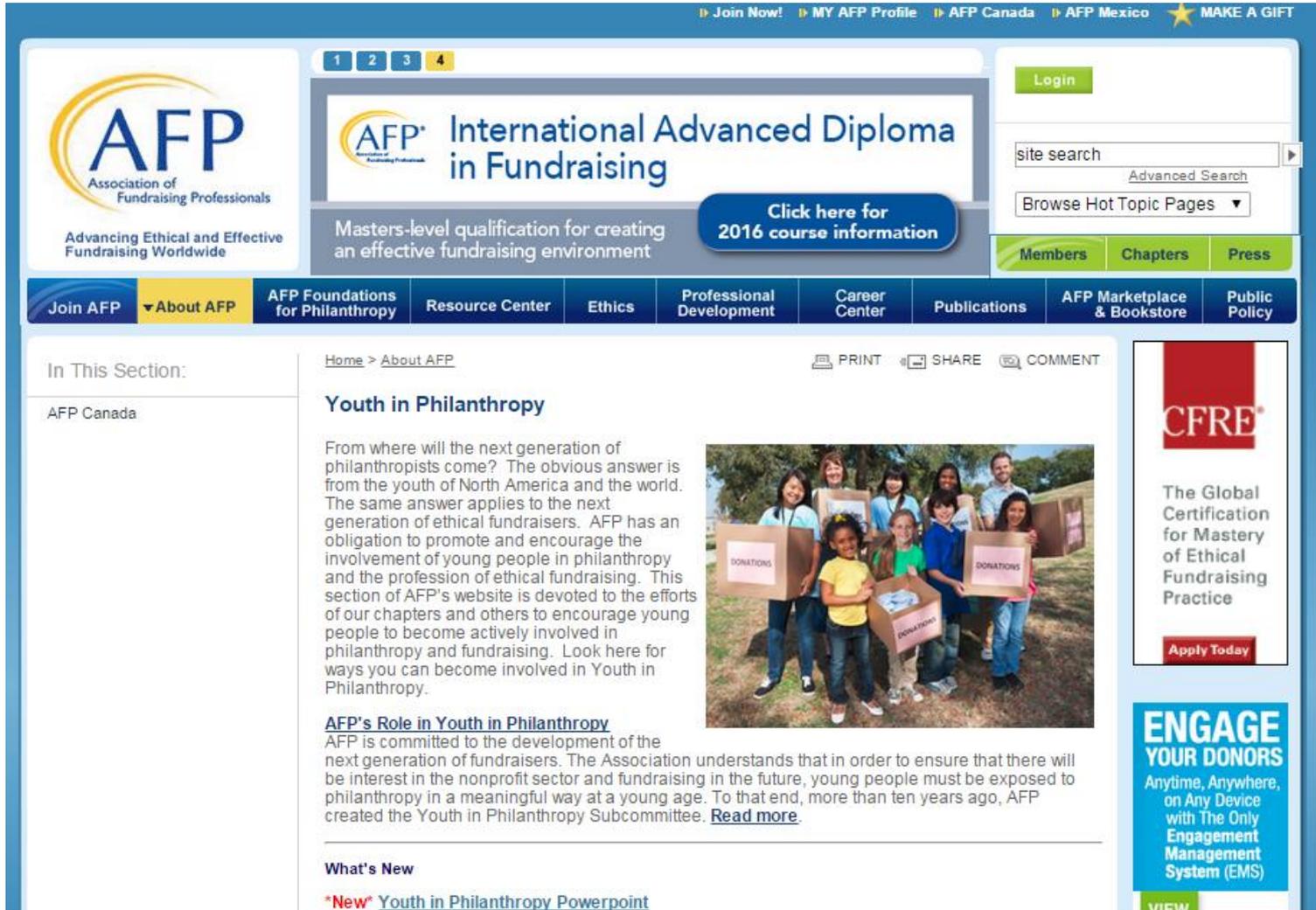
OUR MISSION

To create a more just, sustainable, and peaceful world with young people, their schools, and their communities through service-learning.

[GET INVOLVED](#)



Youth in Philanthropy AFPの提供する寄付教育



[Join Now!](#) [MY AFP Profile](#) [AFP Canada](#) [AFP Mexico](#) [★ MAKE A GIFT](#)


AFP
 Association of Fundraising Professionals
 Advancing Ethical and Effective Fundraising Worldwide


International Advanced Diploma in Fundraising
 Masters-level qualification for creating an effective fundraising environment
[Click here for 2016 course information](#)

[Login](#)
 site search [Advanced Search](#)
[Browse Hot Topic Pages](#)

[Members](#) [Chapters](#) [Press](#)

[Join AFP](#) [About AFP](#) [AFP Foundations for Philanthropy](#) [Resource Center](#) [Ethics](#) [Professional Development](#) [Career Center](#) [Publications](#) [AFP Marketplace & Bookstore](#) [Public Policy](#)

In This Section:
[AFP Canada](#)

[Home > About AFP](#) [PRINT](#) [SHARE](#) [COMMENT](#)

Youth in Philanthropy

From where will the next generation of philanthropists come? The obvious answer is from the youth of North America and the world. The same answer applies to the next generation of ethical fundraisers. AFP has an obligation to promote and encourage the involvement of young people in philanthropy and the profession of ethical fundraising. This section of AFP's website is devoted to the efforts of our chapters and others to encourage young people to become actively involved in philanthropy and fundraising. Look here for ways you can become involved in Youth in Philanthropy.

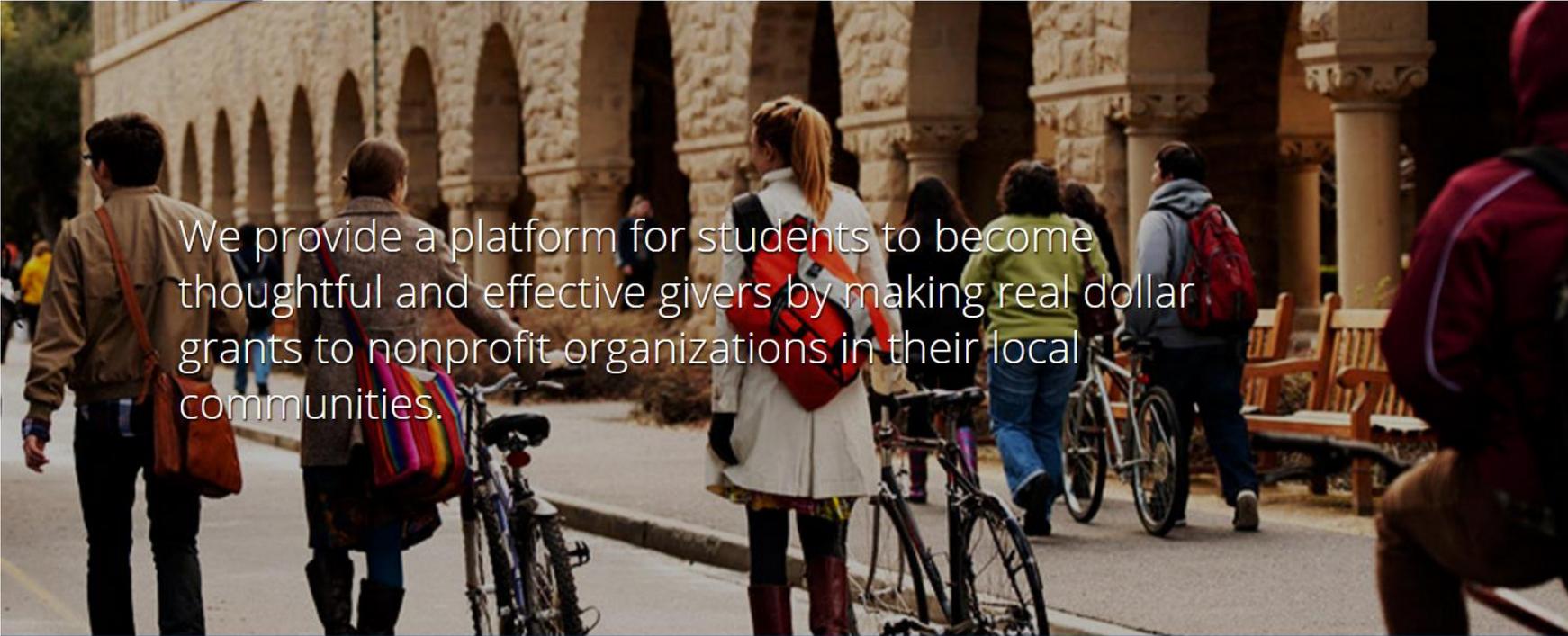


AFP's Role in Youth in Philanthropy
 AFP is committed to the development of the next generation of fundraisers. The Association understands that in order to ensure that there will be interest in the nonprofit sector and fundraising in the future, young people must be exposed to philanthropy in a meaningful way at a young age. To that end, more than ten years ago, AFP created the Youth in Philanthropy Subcommittee. [Read more](#).

What's New
New [Youth in Philanthropy Powerpoint](#)


CFRE
 The Global Certification for Mastery of Ethical Fundraising Practice
[Apply Today](#)

ENGAGE YOUR DONORS
 Anytime, Anywhere, on Any Device with The Only Engagement Management System (EMS)
[VIEW](#)



We provide a platform for students to become thoughtful and effective givers by making real dollar grants to nonprofit organizations in their local communities.

The foundation explained in less than one minute

Learning by Giving Foundation

Learning by Giving in 60 seconds

学生がコミュニティのNPO/NGOに実際に助成する体験を通じて、将来思慮深く効果的な寄付を出来る寄付者になるためのプラットフォームを大学を通じて提供

一人ひとりの得意・関心が社会とつながる
日本版・DonorsChoose



この度、READYFOR株式会社、株式会社日本教育新聞社、認定NPO法人日本ファンドレイジング協会の三社は、**日本版・DonorsChoose、一人ひとりの得意・関心が社会につながる**と題して、高校生の様々なチャレンジを社会の課題解決につなげる教育プログラムを共同提案いたします。

私たちのご提供するプログラムは、**社会の様々な課題とそれらの解決に向けた最新のチャレンジを学ぶと共に、生徒自身の得意・関心に基づくチャレンジを社会の課題と結びつけ、実社会に向けた提案を行い実際の課題解決にチャレンジしていく**ことまでをワンストップで経験するプログラムです。

日本版・DonorsChoose 「一人ひとりの得意・関心が社会とつながる」

① Learning by Givingをベースにした29時限の授業、②生徒たちの個別のチャレンジ企画支援、③READYFOR上での学校カスタマイズページの作成とそこでの生徒たちが支援を募るという課題解決の実体験までを、ワンパッケージにした社会貢献教育を行います。

① Learning by Givingプログラム

29時限で社会課題と解決に向けた様々な最新のチャレンジを学ぶ



② 個別チャレンジ企画支援

生徒たちの得意・関心を活かしたチャレンジの企画



③ READYFORで支援依頼

クラウドファンディングのオンラインプラットフォームで実際に支援を募り実現を目指します



京都府立嵯峨野高校

京都初・社会貢献教育プログラム アカデミックラボの価値を更に高める取り組み



公益財団法人

京都地域創造基金

PLUS-SOCIAL



日本ファンドレイジング協会
Japan Fundraising Association



これら、一連のプロセスを、朝日新聞 京都支局の協力の元、長期取材による記事化で発信。

月 1年生向け「現代社会」と連携した実施概要

【発展】 地域の課題の課題調べと寄付先NPOのマッチング

1月

展開で集めた寄付を地域のどのような課題に取り組むNPOに寄付するのか、生徒自身の課題調べとNPOのマッチングを京都地域創造基金がサポート。

【展開】 ①もったいない寄付を集める体験／②クラウドファンディングでの寄付集め体験

12月

実際自分たちにできる寄付集めの実体験をする。①スポンサー企業を付けて、古本や換金性のある物などを1年生全員で集めて寄付金に換える体験 or ②クラウドファンディングサイトREADYFOR上で生徒がプロジェクトを立ち上げて寄付集めを体験。日本教育新聞×READYFOR×日本ファンドレイジング協会で行う。

【導入】 寄付の教室

11月

寄付の模擬体験を通じて、寄付でできる社会貢献を学び考える教室内完結モデル。2コマ90分。各クラス別で8クラス同時進行か学年全体での進行か要相談。詳細次ページ参照。

月 2年生向け「アカデミックラボ」と連携した実施概要

既存のアカデミックラボへの伴走支援

9～3月

京都地域創造基金の支援先NPOの紹介および、社会貢献にテーマを絞った生徒のグループへのアドバイス支援を京都市ユースサービス協会、京都地域創造基金、日本ファンドレイジング協会の3者で行う。

岡山学芸館高校

社会貢献教育プログラム
貴校のSGHプログラムの価値を高める



日本ファンドレイジング協会

私たちのご提供する社会貢献教育は、**子どもたち一人ひとりが輝く人生、豊かな人生を歩むために、多様な価値観に基づいた選択による、社会貢献活動の実践を通じて、充実感や達成感を経験でき、自分のかけがえのなさに気付くと共に、社会の構築を目指して主体的に参加できる人材の育成**を目指す学習です。

寄付の模擬体験から自分らしい社会貢献の形を考えるワークショップ、寄付された寄付金の寄付先選定や助成金の審査員などの実体験までも含んだ様々なプログラムをご用意しています。

岡山学芸館高校モデル「ソーシャル・リーダーシップ サマーキャンプ」

貴校のSGH「グローバル社会に貢献できるリーダー育成のための研究開発」の価値を更に高めるために、弊協会独自の社会貢献教育プログラムに基づき、1泊2日のワークショップ形式のプログラムを実施。

①ワークショップ

最新の社会貢献事例紹介などを交え社会に貢献する意味を考える



所要時間：半日（目安）

②ケーススタディ

実在のNPOを事例に、課題解決案をグループごと考え案作成



所要時間：1日（目安）

③成果発表

グループごと考えたソリューションを全員の前で発表



注：イメージ写真。貴校SGHwebサイトより引用。

所要時間：1時間（目安）

この実践を…

1. **研究授業として位置づけ、全国のSGHの教員が見学できる形で実施することで、全国初の取組みを発信します。**
2. **日本最大の教育専門紙「日本教育新聞」の紙面上でも紹介することで、広く外部に向かって取組みを発信していきます。**

月	実施概要	目標・目的
8~ 12月	<p>【展開・発展】 海外フィールドワーク（現地調査）</p> <p>貴校で既に取り組まれているカンボジアでの現地活動。2年生は8月後半、1年生は12月に実施。【導入】での経験を踏まえ、自分らしい或いは各グループらしい取組みを実践。</p>	実行する
8月	<p>【導入】 ソーシャル・リーダーシップ サマーキャンプ</p> <p>弊協会のプログラムをベースにして、社会に貢献することやどんな方法で自分が力を発揮できるかをワークショップ形式で考えるプログラムを1泊2日で実施予定。ケーススタディを用いて各グループごとソリューションを提案する（予定）。</p>	課題を主体的に捉え考える
6~7 月	<p>【事前打ち合わせ】 貴校独自の課題や目標などを伺いながら、独自のプログラム設計を行います。</p> <p>プログラム実施に向けて、貴校SGH担当教員と詳細をすり合わせて最適なプログラムを作成していきます。</p>	

1.子どもたちの自己肯定感を高める

2.子どもたちの多様な価値観を認める

3.子どもたちが達成感を得られる

「社会に貢献する」って
どういうこと？



2016年6月16日
東京学芸大学附属国際中等教育学校

1.「社会に貢献する」WSの可能性

①社会貢献教育へのPositiveな扉

②社会貢献＝ボランティア+寄付

③Actionのきっかけ

2.「社会に貢献する」WSの内容

1限
(50分)

【あなたにとって社会貢献とは？】

①導入・アイスブレイク

社会貢献に関するQ&A・寄付者の気持ち

②レクチャー

日本の社会貢献の現状

③ワーク1「社会貢献のイメージは？」

* 個人→グループ

③ワーク2「興味のある社会貢献は？」

興味のある分野を2つ選び理由を記入

* 個人→グループ

2.「社会に貢献する」WSの内容

2限
(50分)

【社会貢献はなぜ大切？】

①身近な社会の課題に気づこう

「事故を境に」

→ 自分ができることって...

②レクチャー「共助」

③アクティビティ「社会貢献を見つけよう」

→ 配られたものから社会貢献を探す

④ワーク3「寄付・ボランティアはなぜ必要？」 *個人→グループ

⑤ふりかえり



これまでの実施校

東京学芸大学附属国際中等教育学校 中学1年生

かえつ有明中学・高校 中学2～高校1年生

イベント・子ども寺子屋@岐阜 小学校4～中学1年生

→要望に応じて、内容をアレンジして実施している。

基本構成は、

①個人の経験を問う→②グループで共有→③全体共有

参加者同士の経験を共有して深めていくことで、「自分にとって
の社会貢献とは」の答えを見つける。

社会貢献の両輪

寄付

相手を信じて
未来を託す

ボランティア

自らの時間と労力を
進んで提供する

【1時限目】 あなたにとって、
社会貢献とは？

寄付やボランティア、人に役立ったという経験がありますか？

ワークシートにあなたの考えを記入してみた下さい。

Q4. 寄付やボランティア、人の役に立ったという経験がありますか？（箇条書きでOK）

・ガンの薬でかみの毛を失ってしまった方のためにかみを30cm寄付した。→かみは、ウィッグに使われた。
 ・台風18号のえいきょうでひがいがあつたところに寄付している団体がぼ金をしていたので、ぼ金した。
 ・保育園のボランティア
 ・ラン中にスポーツ（水をかき37km）を助けたリ、応援。

- ・ガンの薬でかみの毛を失ってしまった方のためにかみを30cm寄付した。→かみはウィッグに使われた。
- ・台風18号のえいきょうでひがいがあつたところに寄付している団体がぼ金をしていたのでぼ金した。
- ・保育園のボランティア

Q4. 寄付やボランティア、人の役に立ったという経験がありますか？（箇条書きでOK）

・狭山市のごみの分別のボランティア ・ベルマーク
 ・障害のある方とスポーツをするボランティア ・キャップの回収
 ・くつや洋服のリサイクル
 ・震災などへの募金活動
 ・学校説明会の手伝い

- ・狭山市のごみの分別のボランティア
- ・ベルマーク
- ・障害のある方とスポーツをするボランティア
- ・くつや洋服のリサイクル
- ・震災などへの募金活動
- ・（学校説明会の手伝い）

Q4. 寄付やボランティア、人の役に立ったという経験がありますか？（箇条書きでOK）

・ぼ金をしたら赤い羽がもらえるNPOの活動にぼ金した。
 ・ウォーク&ランフェスタで視覚障害者の方々と歩いたり走ったりするボランティア。
 ・小学校でやっていたペットボトルのキャップを集めてワクチンにしたりベルマークを集めて寄付をした。

- ・ぼ金をしたら赤い羽がもらえるNPOの活動にぼ金した。
- ・小学校でやっていたペットボトルのキャップを集めてワクチンにしたりベルマークを集めて寄付をした。

ここまでで、社会貢献ってどんなイメージ？

楽しい	大変	嬉しい
カッコ悪い	恥ずかしい	カッコいい
つまらない	自分も 学べる	

大変なこともあるかもしれないけれどやりとげた時の達成感はずごく気持ちいいし、自分も色々なことを体験して、学べる機会だと思います。そして何より、自分がどれだけめぐまれているか、むこうの人はどんなに大変なのか、と相手の気持ちや、自分の普段行っていることを見直すこともできると思います。

楽しい	大変	嬉しい
カッコ悪い	恥ずかしい	カッコいい
つまらない		

もちろん相手にとって+になるし、自分も相手が+になるようなお手伝いができたらとても嬉しく、活動が楽しいと思う。

しかし、社会貢献は時間も労力も必要となり非常に大変だ。

だけれど「嬉しい>大変」という関係であるからみんなやるのではないかと思う。私ももっと社会貢献活動を行いたい。

楽しい	大変	嬉しい
かっこ悪い	恥ずかしい	かっこいい
つまらない	大切	

大切なことだけど、
楽しいことでもなく、
大変、見ていても、
あまり興味を
もつことはできない。

以下の様々な社会の課題のうち、関心のあるものを3つ選んで☑を入れてください。

<input type="checkbox"/>	ワーキング グプア	<input type="checkbox"/>	いじめ・ 不登校	<input type="checkbox"/>	環境汚 染・ゴミ	<input type="checkbox"/>	国際紛 争・児童 労働
<input type="checkbox"/>	高齢者介 護・孤独 死	<input type="checkbox"/>	退球化・ シャッター 一商店街	<input type="checkbox"/>	難病・障 がい・ひ きこもり	<input checked="" type="checkbox"/>	動物虐 待・殺処 分
<input type="checkbox"/>	文化財保 護・アート 支援	<input checked="" type="checkbox"/>	自然災害 からの復 旧・復興	<input checked="" type="checkbox"/>	人種・性 別等への 偏見差別	<input type="checkbox"/>	子どもの 居場所・ 虐待
<input type="checkbox"/>	異国・ホ ームレス	<input type="checkbox"/>	その他				

なぜ、その分野を選びましたか？具体的にやってみたいことはありますか？

私は2年生の頃、福島県に住んでいました。その時おこったのが、東日本大震災でした。その後、原発事故もありひなんをよぎなくされてしまいました。そのときに、さいたま県までひなんしに行くための高速道路代金や、福島での給水活動のおかげで春休みをすごすことができました。その後も、無料で内部ひばくの検査を受けられたり、福島のふっこうのためにAVEさんという人が学校に来て、歌をうたってくれたり、室内プールや、体育かんをていきょうしてくれる人たちがいました。そのおんもあるので、私も同じ思いをした人たちを、私たちのように、してほしいことをしてあげたいです。（自然災害からの復旧・復興）

動物というのは生きものでかんじょうがあるのも、人間と同じなので、動物たちを助けたいです。（どうぶつぎゃくたい）

人種のせいで、たたかいや、さべつがおこったりするので、ふせぎたい。（さべつ）

動物虐待・殺処分

自然災害からの復旧・復興

人種・性別等への偏見意識

私は2年生の頃、福島県に住んでいました。その時おこったのが、東日本大震災でした。その後、原発事故もありひなんをよぎなくされてしまいました。そのときに、さいたま県までひなんしに行くための高速道路代金や、福島での給水活動のおかげで春休みをすごすことができました。その後も、無料で内部ひばくの検査を受けられたり、福島のふっこうのためにAVEさんという人が学校に来て、歌をうたってくれたり、室内プールや、体育かんをていきょうしてくれる人たちがいました。そのおんもあるので、私も同じ思いをした人たちを、私たちのように、してほしいことをしてあげたいです。（自然災害からの復旧・復興）

動物というのは生きものでかんじょうがあるのも、人間と同じなので、動物たちを助けたいです。（どうぶつぎゃくたい）

人種のせいで、たたかいや、さべつがおこったりするので、ふせぎたい。（さべつ）

以下の様々な社会の課題のうち、関心のあるものを3つ選んで☑を入れてください。

<input type="checkbox"/>	ワーキング グプア	<input checked="" type="checkbox"/>	いじめ・ 不登校	<input type="checkbox"/>	環境汚 染・ゴミ	<input type="checkbox"/>	国際紛 争・児童 労働
<input type="checkbox"/>	高齢者介 護・孤独 死	<input type="checkbox"/>	地球化・ シャッター 一商店街	<input type="checkbox"/>	障害・障 がい・ひ きこもり	<input checked="" type="checkbox"/>	動物虐 待・殺処 分
<input type="checkbox"/>	文化財保 護・アー ト支援	<input type="checkbox"/>	自然災害 からの復 旧・復興	<input type="checkbox"/>	人種・性 別等への 偏見差別	<input type="checkbox"/>	子どもの 居場所・ 虐待
<input checked="" type="checkbox"/>	貧困・ホ ームレス	<input type="checkbox"/>	その他				

なぜ、その分野を選びましたか？具体的にやってみたいことはありますか？

まず「動物虐待・殺処分」を選んだ理由は私が動物が好きだからです。動物が好きだからこそ、そういうこともきちんと知りたかったので、選びました。「貧困・ホームレス」を選んだ理由は特にないけれど、そういった人たちに何か、お菓子（パンなども）作ってあげて配りたいです。

いじめ
・
不登校

動物虐
待・
殺処分

貧困・
ホーム
レス

まず「動物虐待・殺処分」を選んだ理由は私が**動物が好きだから**こそ、そういうこともきちんと知りたかったので、選びました。「貧困・ホームレス」を選んだ理由は特にないけれど、**そういった人たちに何か、お菓子（パンなども）作ってあげて配りたい**です。

【2時限目】

社会貢献は、なぜ大切？

豪雨の翌日

大雨警報が出て、僕は両親と学校の体育館へ避難した。こんなに激しい雨は初めてだ。

夜になって雨は勢いを増し、僕らは体育館で一夜を過ごした。家の周辺では土砂崩れが起きていた。

避難勧告が解除された後、父さんと様子を見に行った。僕はそこで見た光景が信じられなかった。僕らの家がない。

隣の家もそのまた隣の家も、そっくりそのままなくなっている。あたりは土砂と瓦礫でぐちゃぐちゃで、電柱が倒れて車がひっくり返っている。

家がなくなるなんて…。

僕の大切にしていたものも全部埋もれてしまった。

- * あまり悲しみの言葉などはかけず、いつものようにたのしそうな話をしをする。
- * 暗い感じではなさず、いつものふんいきでふつうにはなしかける。

- * 家でご飯を食べさせてあげる。
- * 自分の部屋を貸してあげる。
- * 勉強するための教科書や筆記用具などを貸してあげる。
- * さみしい思いをしないように1人にしない。

- * ひさいしている人は、苦しくて、悲しんでいると思うので、**さりげなくなぐさめて**、元気が出るようにする。
- * 泊まるところがなくなった時などは泊めてあげたり、生活に必要な歯ブラシやタオル、いらぬ衣類などをあげる。
- * **かたづけや瓦礫のてっきよなどを手伝う。**

- * 寄付をする。食料やこれからの復このためにも寄付をする。**可能であれば**実際に現地に行って土砂や瓦礫をかたづけるための手伝いをする。

- * **周りの人にその現状を伝える。拡散する。** 自分で多額のお金を寄付することはできないので、現状を伝えると同時に寄付・募金を呼びかける。

社会貢献といわれると、少し大きい課題のような気がして、自分には、まだできないんじゃないか、そんなことできるのだろうかと思う部分もあったけれど、今日授業を受けて、自分たちがやれることもたくさんあることを知りました。

またベイクセールなどを行った先輩の話を聞いて、自分のできること、興味のあることから、人を救うことから社会貢献ができると知り、社会貢献を身近に感じました。

ボランティアや自分でできると思うことは積極的に行って、少しでも人の役に立ちたいと思います。

今日は、社会貢献についてよく知ることができました。今まで、いくつかのボランティアに参加したことがよくわからないままやっていました。ありましたが、けれど、今日でいろいろなボランティアがあることを知り、何のためにしているのかも分かったので、これからも、いろいろな社会貢献をしていこうと思いました。

そしていろいろなボランティアがあり、小さなボランティアでも少しずつやってみようと思いました。そして、このようなことを家族などでも供ようしていきたいです。そして世界に役立つことをしたいなと思いました。今日は本当にありがとうございました！

今日は、色々な人の社会貢献を知りました。ボランティアぐらいしかないんじゃない？と思っていたけれど、動画やクイズでこんなものもあるんだ！！と知り、すごく身近に感じることができました。

今日、2時間お話を聞けて本当に良かったと思いました。

社会貢献活動の一部分しか、聞いた事がなかったが、このような機会を頂いてしっかり社会貢献活動に一から向き直す事ができてよかった。興味の持ったことは、小さい事でも、最初からあきらめずに、挑戦してみたいと思った。

友だちとの活動が、ひょっとしたら世界を変える小さなきっかけになるのではないかという希望を持つことができた。

今日は、世界で起っている問題を、
よく知ることができました。児童労働に
苦しんでいる子ども達も、寄付によって
救われている人だと思ふと、寄付は大切
で、もっと寄付するべきだと思いました。
今日、寄付によって、「寄付の教室」が
うけられることに感謝して、今度は、
外国の子ども達のために、寄付を
する事で、恩返しをしたいです。

(中学校2年生 / 男子)

4. 今日の「寄付の教室」も寄付によって実現しました。寄付者へ、今日学んだことや感謝の気持ちを伝えてみましょう。

寄付はする事によって世界中の人とつながるとても大切な事です。寄付をすると、私たちもみんな笑顔になります。という事は世界中の町やみんなが明るくなるのです。私はおうえんする事しかできませんがありがとうございます。さいます。

(小学校4年生 / 女子)

映像の訴える力の大きさに圧倒されました。子どもたちも引きつけられ、寄付すること、社会とつながることの意味がよくわかったと思います。私たちが今できることや、NPOの存在について、子どもたちなりに受けとめ、考えている。教科書では学べない大切な時間になったと思います。~~また~~表現力を高めてあげたいと思います。
(伝える力が強く、話し合ったことをしっかり発信できる)

小学校教諭

継続的に実施したいです。もっと自主的に学び、子どもたちの矢口たい気持ちや寄付につながる気持ちを高められるように学校でも工夫したいです。

中学校校教諭

今日、きょうみほあ、たしかにこいいと思っ
いたけれどあまりしらなからたしかにこい
についてしりました。
一口に“社会こうけん”とい、ても色々あ、て、また、
一人ができることは小さいなことをたけれど、それで
もやることが大々かなのか、ほと思いました。

社会には、たくさん課題があり、無くすのは、
無理がもしないけれど、減らすのは、可能だと
思います。だから、僕も先輩を見習って行動を起こし
いきたいです。
まず、身近な問題から、解決策を考えていき
たいです。

社会貢献活動はドミノのようになって、最初
は小さなものでも、だんだん大きなことか
出来るようになる

社会貢献といわれると、少し大きい課題のような
気がして、自分には、まだできないんじゃないか、
やらなことで済むんだらうかと思う部分もあ、たけ
れど、今日授業をうけて、自分たちがやることも
たくさんあることを知りました。
また、バイクセールなどをやった先輩の話も聞いて
自分のできること、興味のあることから、人を救う
ことから社会貢献ができること知、り、社会貢献
を身近に感じました。
ホラチアや自分でできると思うことは
積極的に行、って少しでも人の役に立ち
たいと思います。

今日の話にも出てきたか"在米中は色々なドネーションの機会がありました。
東日本大震災時も在米中でしたか"パイプのオフェス、スーパー、学校でも
寄付についての認識を大きく変える出来事でした。
もちろん ボランティアクレジットの存在も大きいです。
今日の授業は社会貢献のハードルを少しも下げる
良い機会を捉えました。家に帰ってから子供と話してみたいと思います。

私自身も含め、日本国内における社会貢献の実態は、

良くなりつつあるけれども、まだまだ浸透していないと思います。

本日のような授業も、全ての学校で行われる社会になってほしいと思いましたが。
前回の二つ

2017-2018

社会貢献教育の流れを変えて 基盤を創る

【推進に必要なステークホルダーが認識を共有しアクションを取る】

「社会貢献教育推進のための提言書」が公式発表され、社会貢献教育の必要性についての空気が醸成され、全国展開への流れが付き始める。

「社会貢献教育推進のための提言書」による文教政策への提言

全国でのファシリテーター（約150）社会貢献教育ハンドブック発行

社会貢献教育カンファレンス化→社会貢献教育のメッカに

全国地域拠点（7拠点）でマッチングモデル構築

2019-2020

社会貢献教育推進のメカニズムが動く

【推進機関が立ち上り推進のメカニズムが動き始める】

提言書に基づいた、推進のためのプラットフォームと展開の仕組みが主要ステークホルダーと連携しスタートし、推進のメカニズムを動かし始めます。

社会貢献教育推進プラットフォーム（メカニズム）が社協・コミュ財連携で発足

社会貢献ファシリテーター全都道府県配置の実現

「公共」科目の具体的ガイドラインを適切に誘導

中核規模の都市での先進的モデル地域の創出

2021-2022

どの学校でも社会貢献教育が行われる

【希望すれば、どの学校でも社会貢献教育が行われる】

学校単位では、希望すればどの学校でも、社会貢献教育が行われ、学校で実施されない場合は、学校外でも学ぶ機会が確保されている状態を実現します。

文科省、自治体、教育委員会と社会貢献教育FTの全国規模での連携実現

全国すべての学校のニーズに対応できる体制の実現

「公共」科目の最適・本質的な内容でのスタート

教員養成課程に「社会貢献教育」が最適に導入